広島市政と市民

人口と世帯

人口	508,025
男	254,179
女	253,846
世帯	154,221

（10月31日現在）

↑
楽しいダンランのひとときを過す
こどもたち＝高橋タキエさん宅で

恵まれないこどもに あたたかい手を

十一月七日・八日に「一日里親」

十一月七日の午後から八日の午後にかけて、「一日里親」の行事が行なわれました。市民のみなさんのあたたかい善意が年々高まり、ことしは数えて十一回目になります。

修道院、童心園、新生学園、似島学園の四施設から集まった里子のみなさんは百九十二人（男百二十七人、女六十五人）、これらの恵まれないこどもたちを預かる里親のかたたちは百五十一人。徳義副知事、加藤助役らにまじって、ことしは、高木絹市さん（宇品町）、高橋タキエさん（鷹匠町）のように、四人、五人と預かってゆかれた人もありました。

こどもたちは、七日、八日の二日間、各家庭でゆっくり過し、楽しい思い出を胸に抱いて各施設へ帰りました。

不幸なこどもたちが、現在の逆境に打ち勝ち、将来、りっぱな人に成長するよう祈りたいものです。

12月1日号

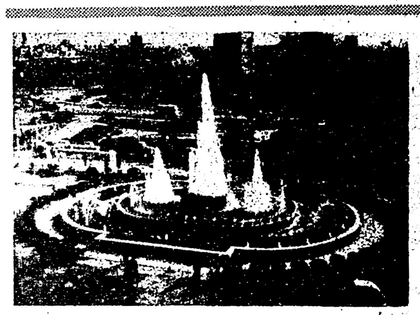
編集・発行／広島市広報室広報課　印刷／山部印刷株式会社　発行日／昭和39年11月1日　No. 181

いこいの場

人間だれしもその日の生活に四苦八苦するだけではうるおいがありません。おち着きのあるところで、美しいものに接する機会も必要です。

五色に映えて美しい「デラックス噴水」、若い人たちのオアシス「若人の森」、四季おりおりの花を咲かせる「スポンサー花壇」とわたしたちの心をなごませ、目を楽しませてくれる〝いこいの場〟が最近相ついで誕生しました。

ごみな心 目を楽しませる



デラックスな噴水はわたくしたちの目を楽しませてくれます

平和公園に豪華な噴水 九種類 六十六とおり

五色に映えるカラー・ランプ

平和記念公園の原爆資料館前に建設中であった西日本随一のデラックスな噴水「祈りの泉」が十一月十六日に完成しました。これで、平和記念公園に名物がまたひとつふえました。

この豪華な噴水は、広島銀行が工費約二千万円で建設されたもので、東・西二十七㍍、南・北十九㍍のダエン形の中に上・中・下三段の池があって、合計四百六十七本の噴水口から毎分十トンの水をふき上げます。水中ポンプは九台、節水のため循環式によって同じ水を使います。

上段の池には高さ十㍍の中心噴水一本をはじめ、六㍍上がる直射噴水八本、四㍍上がる周囲噴水十六本の三種類、中段の池には高さ四㍍の両脇の中央噴水二本をはじめ、三㍍上がる両脇の外周噴水三十二本、二㍍上がるカーテン噴水三百本の三種類、下段の池には高さ五㍍の放射噴水八十本をはじめ、八十センチ上がるロウソク形の噴水二十本、五十センチ上がる朝顔噴水八本の三種類、合計九種類の噴水がありこれらを組み合わせて、六十六とおりに形を変えて噴水できるよう趣好がこらしてあります。

また、夜間には三百ワットの水中カラー・ランプ百三十七灯が赤、青、黄、緑、乳白の五色に映え、ひときわ美しさを加えています。

体育館北側に「若人の森」

青少年のためのオアシス

記念植樹をする働く青少年のみなさん＝中国新聞社提供

十一月一日に県立体育館北側広場で、「若人の森」の記念植樹式が行なわれました。

これは東京オリンピックを記念して、県新生活運動推進協議会から市役所へ寄贈されたトウカエデの苗百本を植樹したものです。当日は東京オリンピックの柔道軽量級で金メダルをとった中谷雄英選手をはじめ、勤労青少年代表ら約百人が出席して千平方㍍のあき地に植樹しました。「若人の森」は、県新生活運動推進協議会、広島ライオンズ・クラブ、県緑化推進委員会が協力して、二十万五千円で植樹されたものです。

将来はさらに、この一帯を緑で飾る予定です。この森がみなさんから愛され、親しまれ、青少年がすこやかに育つためのオアシスともなれば幸いです。

NHK前の緑地帯にスポンサー花壇

花壇の手入れをするお嬢さんたち

都市美化運動のひとつとして、市民のみなさんとともに「花いっぱい運動」を進めていますが、このたび、新しい試みとして、平和大通りのNHK前の緑地帯に二か所、スポンサー花壇を設けました。

これは、すべての費用を民間会社などのスポンサーに出してもらい、花壇を設けてゆくもので、まず、農林中央金庫広島支所に十八万円の費用で設置していただきました。

スポンサー花壇は、年に二十四回植えかえ、そのときどきの季節の花が常に咲いているよう手入れをされます。

今年度は引続き白神社交差点緑地帯に四か所、花壇を設け、また、来年度も平和大通りの緑地帯にスポンサー花壇を設ける計画です。

世界連邦都市宣言10周年記念講演会

とき／12月4日(金)午後2時30分から午後5時まで
ところ／広島大学会館大ホール
講師／社会評論家　笠信太郎
　　世界連邦建設同盟事務局長　田中正明
主催／広島市・世界連邦建設同盟広島支部連合会
おさそい合わせのうえ、多数ご来聴ください。

4チャンネルでテレビ放送「市民とともに」を

12月の番組　毎週日曜日の午前8時15分から

6日　ここにこの人
13日　シ尿処理をめぐって
20日　カメラ・ルポ⑧水源地
27日　ことしをふりかえって

ラジオ中国テレビ毎週日曜日の午前8時15分から午前8時30分までの15分間。この番組についてのご意見を、ラジオ中国演出課か市役所広報課まで。

駐車場に衣替え

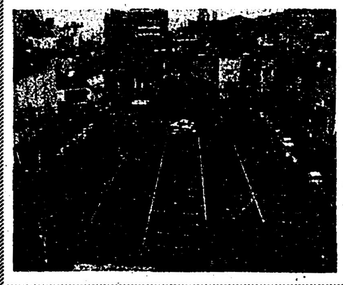
11月6日から東新天地広場

長いあいだごめいわくをおかけしていた東新天地広場は、十一月六日から市開発公社の手によって「東新天地駐車場」として営業することになりました。

東新天地広場は千三百二十平方㍍。ことしの八月初めから市開発公社が建設工事にとりかかり、まず、南半分が九月十五日から営業を始め、引続き北半分の建設工事を進めていたものです。総工費は約二百五十万円。

この駐車場には普通車七十台がはいれます。料金は一時間につき普通車が五十円、大型車が百円。営業時間は午前十一時から夜中の十二時までです。

公営駐車場は、田中町、相生橋につぎ、これが三つ目。



東新天地広場は公営駐車場になりました

上柳橋の建設工事に着手

完成予定は四十三年三月末

上柳橋一帯の見取図

京橋川をはさんで台屋町と上柳町を結ぶ上柳橋の架橋工事は十一月初めから着手しました。

この橋は長さ八十二・五㍍、幅二十二㍍（車道十六㍍、歩道左右三㍍ずつ）の鉄筋コンクリートづくりのもので、総工費は約一億四千万円（うち、国の補助金は三分の二）。完成は昭和四十三年三月末の予定です。

上柳橋が完成すれば、広島駅から上柳町、轟町、基町方面への近道になりますので、通勤や物資の輸送が便利になります。

また、広島駅から東警察署前、八丁堀、紙屋町へとつながる交通網もかなり緩和されることでしょう。

なお、十一月一日号の本紙三ページに紹介した「黄金橋の建設工事進む」の記事のうち、「仁保町・青崎と同町淵崎を結ぶ」とあるのは「仁保町・洋」のあやまりでした。おわびして訂正します。

市立工業高校の新校舎が完成

引続き図書室、実習室などを建設

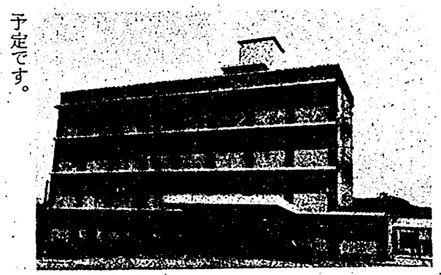
ことしの四月から仁保町本浦に開校した全日制市立工業高校の新校舎（一期分）がこのほど完成、十月三十一日に記念式を行ないました。

この工業高校は、もとの市立商業高校の校舎をそのまま使って開校したものですが、古い校舎では工業高校としての役割が果たせませんので、新しい校舎の建設を急いでいたわけです。

すでに、ことしの三月末には、鉄骨平屋建て（五百七十六平方㍍）の機械科実習室四が工費約八百九十万円で完成したのを初め、六月末には普通教室三、特別教室二、管理室五、準備室二、便所四を備えた鉄筋コンクリート四階建ての一般校舎（千三百九十七平方㍍）が工費約三千九百三十万円で完成し、こまかい部分の整備も終わりました。

引続き普通教室十一、管理室五、準備室二、図書室一を備えた鉄筋コンクリート四階建て一般校舎と鉄筋コンクリート三階建ての電気科、工業化学科の実習室、鉄骨平屋建ての機械科実習室の建設にとりかかります。

市立工業高校の新しい校舎は、昭和三十八年度から三か年計画で建設工事を始め、来年度で終わる予定です。



一期工事で完成した一般校舎＝右の向う側は機械科実習室

架橋の重要性を強調

〝完成急ぐ己斐橋〟

中国新聞社社会事業部長　山本義江　②

▽近藤慶久〝町を美しく〟

この花はその容器のデザインとともに、市民の目を楽しませ、心をなごませてくれたがこれをいち早くとらえた作者の態度は、この企画の意図にピッタリと合致する。中景に配した人物もよく効いている。惜しいのは、花と作業する人と、前方の並木と電柱が一本につながって、画面をタテに二分してしまったのと、画調が硬くなりすぎたことである。

▽佐々木一蔵〝完成急ぐ己斐橋〟

この工事を撮った写真が今回合計十三枚あったうちでの出色の一枚である。仮り橋にフクソウする大小の車を巧みにとり入れ、この架橋の重要性を強調して迫力を出している。これで、もう少し高いアングルからねらって工事の規模の大きさと、場所的な説明とが出ていたら、いっそうりっぱな報道写真となったであろう。

（十一月一日号四ページに紹介）

近藤慶久さんの入選作品＝〝町を美しく〟

▽森弘憲一〝平和の灯〟

暗の中にひときわ明るく燃え続ける炎と、それを支える台とが力強く表現されている。技術的なよさと、やはりいち早くこれをとらえた報道的な着眼とがモノをいっている。ただ、欲をいえば、原爆慰霊碑を画面のどこかにとり入れたら、〝平和の灯〟の意義を、さらに強く表現することができただろうと思う。

ネズミを退治すれば クジ券と奨励金をさしあげます

12月1日から来年1月31日まで「いっせいネズミ駆除運動月間」

▽5日くらい前からエサになる食物はかたづけて、ネズミをじゅうぶん飢えさせてクスリを置いてください。
▽クスリは台所、すい事場のスミ、タナの上、押入れ、物置き、倉庫、床下などの物のかげに置いてください。
▽クスリは各世帯へ無料で配布します。クスリはそのまま置くよりも食用油をぬった油紙をつくり、薬包紙くらいの大きさ1枚に2つぶないし4つぶを無雑作にひねって包み、適当な場所に置いてください。また、クスリだけでなく、ネズミ取りの器具を使って成果をあげてください。
▽ネズミの死体を町内会の引取所へ持ってゆけば、奨励金1匹10円とクジ券がもらえます。

思い出やグチ話も聞いてあげたい

老人家庭に奉仕して ② 《正岡貞女》

◇…「長生きさせてもらうたおかげですよの、わしらのようなとしよりをたいせつに思うて、ねんごろにしてくださる世の中になって、ありがたいことですわい。ほんとうにもったいないと思うとりますんですよ」と、訪れるたびに心から感謝し、喜こんでおられるYさん。

◇…ほとんどが床につきっきりの高血圧のMさん、それでも三度の食事をチャンと運んでくださる人があり、「わたしはこどもを生まんのですけえー、だれもうらむことはないし、近所の人たちもみんなよくしてくださるので、わたしは幸せ者ですわい」と喜ばれる。しかし、ゆっくり話し相手になって、若いころの思い出や、ときにはグチ話を聞いてあげる人がなくて、さびしくすごしておられたところへわたしが毎週一度は必ずゆっくり座り込んで話し相手になることができるようになってから、Mさんの喜びは予想以上大きかった。

◇…「娘がたずねてくれる日のようで、その日は早起きをするんですよ」といわれるAさん、近ごろでは腰は曲っていても、張りきって家のなかや身のまわりもどんどんきれいにされるようになった。「病気にかからないように、いつまでもおじょうぶで……」と念じつつ、来週を約して帰途につく。

おばあさんの肩をもんであげる正岡さん

◇…なかには「無料の家政婦だから使わないと損だ」とばかりに、命令的な態度をされるおとしよりもあったが、これもしだいに理解されるようになった。また、老人ホームのありのままのお話をして納得のうえで入居されたおとしよりから、「来るまでは地獄か極楽かよくわからなかったが、早く来ればよかった」という意味の手紙を受取り、わがことのようにうれしく思ったこともある。

◇…わたくしたち老人家庭奉仕員が仕事に従事してから十一か月、おとしよりの精神的なよりどころとなり、また信頼される人になって、おとしよりの手となり足となるようこれからも努力したい。

広報板

□□□□西地区の市内局番が変わります

十二月六日から西電話局の区域にある市内局番のうち、三一、二八のふたつが三一、三二、三七、三九、七一の五つの市内局番に変わります。

これは、第二西電話局ができるのを機会に、市民のみなさんにごめいわくをかけないよう、将来とも変わらない電話番号にするため西地区の市内局番を編成しなおすものです。

すなわち、三一の局番のうち、山手町と横川町（山陽本線南側）から江波町、南観音町にいたる地域の局番は大部分そのままですがあとは全部変わります。また、約三千二百の電話は加入者番号も変わります。

新しい電話番号は十二月に発行される電話番号簿でよく確めてください。

なお、新しい七一局のうち、五千番台の電話はクロスバ方式の新交換機に接続されますから、これらの電話でおかけになるときや、ほかの電話から五千番台の電話におかけになるときは、受話器をあげたらすぐダイヤルをまわし、最後まで休まずに続けてダイヤルしてください。途中で余り間隔をあけますと、話中音がでてつながらなくなりますからご注意ください

□□□□心の悩みごとは精神衛生相談所へ

わたくしたちの健康を保つには単に体ばかりでなく、心の健康もたいせつです。

近ごろの日常生活の中では、人間関係の面でいろいろな悩みごとも多いことかと思います。こんなときには早くつぎのところへご相談ください。

場所／県立精神衛生相談所（市内宇品町十四丁目県立広島病院内電話五一―一三三一）

相談日／毎日午後から（土・日曜日・祭日をのぞく）

相談は無料で、内容の秘密はかたく守られます。

□□□□海上保安大学生を募集中です

海上保安大学校の学生がつぎにより募集されます。希望者はくわしいことを人事院広島地方事務所（市内基町一番地 電話二一―三七四八）へおたずねください。

受験資格／昭和十九年四月二日以降に生まれた男子で、①高校を卒業した人②昭和四十年三月までに高校を卒業する見込みの人③大学入学資格の検定に合格した人、のどれかに該当する人

受験申込書の受付期間／十二月十日まで

声のひろば

側溝の掃じをしてください

問 わたくしたちの町は、日ごろ車の通行量が多いためでしょうか、家の前などの側溝が土砂で埋まっています。ですから、雨が降るとすぐに雨水が路上にあふれ出ます。ゆきとどいた掃じをしていただけないものでしょうか。（水主町一主婦）

答 お申し出により、さっそく現地を調査しましたが、ご指摘のとおり側溝がかなり土砂で埋まっていました。近日中に掃じをしますから、いましばらくお待ちください。

ところで、側溝が埋まっている原因をよく調べてみますと、土砂の自然流入によるものだけではなく、中には、側溝の上に物を置いたり、土砂で側溝を埋めて店舗に利用していたりするものがありました。

これでは、付近の住民のみなさんにめいわくをかけるばかりでなく、交通の妨げにもなり、市役所がいくら掃じをしても効果がありません。側溝の掃じなどは、市役所もじゅうぶん配慮しますが、地元のみなさんのほうでも平常からよく注意され、できるだけ掃じをしていただければ幸いです。

市民税(4期分)
国民健康保険料(5期分)
納付期限
12月31日

シ尿汲取り調査にご協力を

みなさんのご家庭のシ尿を順序だって、定期的に汲取りする計画を立てるため、広島市清掃協同組合が「シ尿汲取り調査カード」を持ってご家庭にまいりますからご協力をお願いします。

広島市政と市民

人口と世帯	
人口	508,025
男	254,179
女	253,846
世帯	154,221

（10月31日現在）

サンタクロースのおじいさんから贈物をもらつて喜ぶよい子たち

クリスマスの楽しいつどい

サンタクロースが保育所などを慰問

クリスマスが近づきましたが、よい子たちは首を長くして、サンタクロースのおじいさんが、たくさんのおみやげを持って訪れるのを待ちわびています。

市役所では、十二月二十三・二十四の両日、保育所、養老・救護施設、養護施設などに、市職員のサンタクロースがオモチャやお菓子などの贈物を持って慰問します。

また、保育所では、先生や園児たちが輪になってなごやかなお遊戯の会や歌の会を催します。

むかし、小アジアのミラの司教聖であったセント・ニコラスという人が貧しい人たちに人知れずそっと贈物をしていました。

そのセント・ニコラスという名前が、のちになまってサンタクロースとなり、アメリカにおける既存の習慣であるクリスマス・プレゼントが結びついて、サンタクロースがクリスマスの前夜に贈物を持って訪れる行事が始められたわけです。

12月15日号

編集・発行／広島市広報室広報課　印刷／株式会社柳盛社印刷所　発行日／昭和39年12月15日　No.182

さらにサービスの向上を

総合医療センターとしてよりいっそうのサービス向上をめざす市民病院

患者さんに対するサービスの向上をはかるため、市民病院では、新しくガン治療のためのコバルト60回転式照射器を備えるとともに、面会室を設け、手術棟を増築し、さらに、ベット数も五十八ふやすよう、いま工事を進めています。

市民病院

ガン治療に威力をますコバルト60

手術棟増築、ベットも五十八ふやす

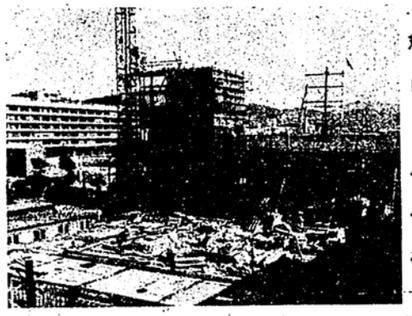
投薬を待つ患者さんたち＝玄関の待合室で

市民病院では、ことしの二月初めから放射線治療棟の建設とガン治療に威力を発揮するコバルト60の治療装置の設置を急いでいましたが、いよいよ十月二十六日から使用を開始しました。

このガン治療装置は、コバルト60の回転式照射器で、胃ガン、食道ガン、子宮ガンなど、ガン系統の病気に対して二千キュリーの放射線による治療を行ないます。これは普通の照射器より照射時間が短かくてすみますので、ガン治療に新しい威力を発揮します。

市内で同じ治療装置を設けた病院は、鉄道病院、大学病院についで市民病院が三番目です。

これらの設備とあわせて、建設工事を進めていた総合面会棟もすでに完成しました。これはいままで患者さんとの面会室がなかったため、こんど四十人くらいはいれる部屋を設け、患者さんとの面会棟の建設費は約千七百万円。放射線治療棟と面会棟の建設費は約千四十万円です。



手術棟の増築工事が急ピッチです

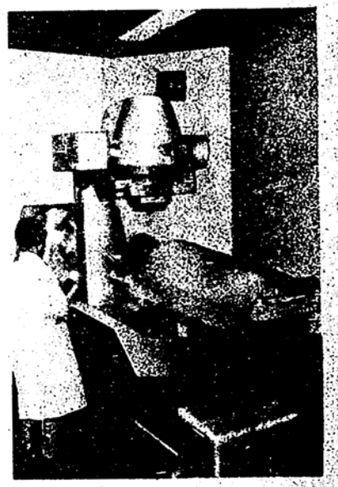
つぎに、ことしの十月から工事を進めているものに、中央手術棟（診療管理棟）の増築があります。これはいままでの手術棟を拡充し、さらに、二・三階を増築するもので、二階には産婦人科関係の分べん室、新生児室などを設け三階は中央医局として、医員休憩室、図書室、病理研究室などを設けます。工費はすべて国費で約五千三百六十万円です。

この中央手術棟は、すでに三十八年度にも約千二百四十万円をかけて拡充しましたが、このたびの工事によって中央手術棟の整備計画はひととおり完了します。完成後は中・四国随一の手術施設として大きな期待がもたれています。

このほか、近く着工する予定になっているものに、特別病棟の増築があります。これはいままでの三階建ての上に四・五階を増築するもので、四階は小児科病棟として二十ベットを、五階はガン病棟として三十八ベットを、それぞれ備えます。また、エレベーターも設けます。

これによって、市民病院のベット数はいまの三百九十二ベットから五十八ふえて四百五十ベットになります。

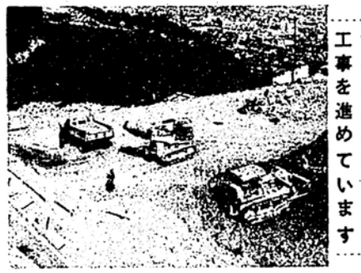
これらの費用はざっと五千万円です。市民病院はこうして施設の整備・拡充に力をそそぎ、なおいっそうサービスの向上に努めてまいります。



ガン治療装置コバルト60の使用を開始しました

黄金山に配水池　41年3月末完成の予定

東部地区の水の出を豊かに



黄金山の山腹切取り工事を進めています

水道局では、仁保町にある黄金山のほぼ中腹に、約一万六千トンの貯水能力を持つ配水池をつくるため、昨年の九月二十日から、山腹の切取り工事を急いでいましたが、このほど、本格的に進めることになりました。

一方、これとあわせて、牛田町水源地―黄山金配水池を結ぶのべ七・五キロの地域に送水管を、また、黄金山配水池―仁保町青崎―東雲町―宇品町―吉島地区―江波町を結ぶのべ三十二キロの地域に配水管を、それぞれひいています。

これらの工事は、四十一年三月末までに完成する予定です。完成のあかつきには、約六万五千トンの水が確保できますので、仁保町一帯、東雲町、宇品地区、吉島地区の一部、江波町の一部の給水事情がよくなり、水の出が豊かになります。

総工費は約十三億円にのぼります。

▽△▽△▽

健康な体とよい環境で

冬を楽しく

あちこちで雪だよりが聞かれ、ことしも冬の季節が訪れました。ことしの冬は、例年より寒さがきびしいといわれています。

そこで、「冬の病気の予防」、「冬の環境をよくするためのネズミ退治」、「水道の凍結予防」をとりあげ、市民のみなさんに注意していただきたいこと、あるいはご協力いただきたいことなどをまとめました。

健康な体とよい環境でみんなが楽しく冬を過したいものです。

冬の病気の予防

カゼには夜ふかしや暴飲暴食は禁もつ

冬は、カゼの一番多い季節ですが、このほかに寒さのために血管が急に収縮しておこる血圧の急激な変化や暖房の取扱いの不注意でおこるガス中毒などの病気も多いので、つぎのような注意がたいせつです。

■カゼ

カゼには普通のカゼと重い病状を示す流行性感冒（インフルエンザ）とがあります。

予防には、①じゅうぶんな睡眠をとって心身の疲労や過労をなくする②寒さのきびしくなるまでは、なるべく厚着や首巻き、マスクなどをしない③夜ふかしや暴飲暴食をしない④インフルエンザに対しては、流行期前に予防接種をしておく⑤外出から帰ったときはウガイをする⑥早目に休養し、早めに医師の診察を受ける。自己判断による売薬治療などは、カゼをこじらせることになる。早い時期には卵酒、熱いレモン茶、しょうが湯などを寝る前に飲むとよい、などのことにじゅうぶん心がけてください。

■高血圧

高年者はふだんから自分の健康状態を医師の指導のもとによく知っておき、血圧が高い場合の食事は野菜、くだ物を主とし、塩からいもの、酒、タバコ、そのほか刺戟の強いものはさけ、また急激な周囲の温度の変化にさらされないようにしてください。

予防には、①便所が冷たい外気にさらされている家では、寝室に便器を備える②入浴はいきなり熱い湯につからないで、温湯で体をならしてからはいる③夜間、うす暗いところへは外出しない④昼夜で気温の変化があるから、衣服の枚数を加減する⑤階段の上り下りは血圧の変動をおこすから、二階住まいはさける⑥便通をととのえる。大小便をするとき力を入れない⑦部屋の換気に気をつける、などのことにじゅうぶん注意してください。

■ガス中毒

一酸化炭素中毒にかかると、たちまち意識を失い、死亡します。また、助かっても精神障害を残すことがあります。

一般にエントツのないストーブは電気器具をのぞいて、多少にかかわらず、一酸化炭素や炭酸ガスを放出するとみなければなりませんから、密閉している部屋では、とくに、換気を忘れないようにしてください。

ネズミ退治

毒餌は台所、床下の物陰に

器具の使用も効果的

わたくしたちの環境をよくするため、ネズミを退治しましょう。ネズミ退治は年じゅう心がける必要がありますが、もっともよい時期はネズミの繁殖する冬の季節です。

今月の一日から県下いっせいにネズミ駆除運動が行なわれています。ことしはネズミが多いといわれており、各町内に設けられたネズミ引取所には、すでに相当のネズミが届いています。

ネズミは、ダニを発生させるだけでなく、台所の食物や食器を汚したり、フンや小便をところかまわずまきちらしたり、あるいは、家具や寝具をかじったりするなどぶっそうな動物で、日々の生活に大きな損害を与えています。

市役所からおくばりした薬をネズミが食べないということをよく聞きますが、ネズミにも食物の好き嫌いがあり、ある家ではよく食べ、ある家ではぜんぜん食べないということがあります。

ネズミは、とくに警戒心が強い動物で、ほしくても見なれるまでは食べないということがあります。そこで、ネズミの食欲と好奇心をさそって、早くエサにとびつかせるように、ネズミの習性を利用していろいろとくふうすることがたいせつです。

まず、ネズミが好んで食べる台所の食物、残り物を片づけて、ネズミを空腹にさせ毒餌を仕掛けます。

薬は裸のままで撒くよりも、食用油をぬった油紙をつくり、薬包紙くらいの大きさ一枚に、ふたつぶないし四つぶくらいを無雑作にひねって包み、台所の片隅、棚の上、押入れ、下水口などの物陰に置くようにしてください。

なお、最近ではネズミ退治をとかく薬だけにたよるむきがありますが、器具を使って退治するのもたいへん効果的です。

水道の凍結予防

予防にはボリ・テープや布切れなどを併用して巻く

毎年寒くなると水道管の凍結による故障がたいへんふえてきます。これを未然に防ぐため、屋外にある水道管はもちろん、屋内でも凍結しやすい場所にある水道管は、つぎの方法を参考にされ、防寒の保護をしてください。

◇露出した部分の保護

・立上り管の防寒には、管の根元を約二十センチくらい堀って管を露出させ、立上り部分とともに、ボロ、毛布、フェルトなどで十ミリ～十五ミリの厚さにすきまなく巻き、その上を麻糸か、綿ヒモで巻き締め、さらに、水にぬれるのを防ぐため、ビニール・テープかボリ・テープでていねいに巻いてください。せっかく巻いた毛織物がぬれますと、かえって害になります。防寒をしたあとは、管の根元をよく埋め、もとにもどしてください。

・給水栓の防寒には、ボロ、毛布などで包み、その上をボリ・テープなどで巻いてください。

◇凍結して水が出なくなったとき

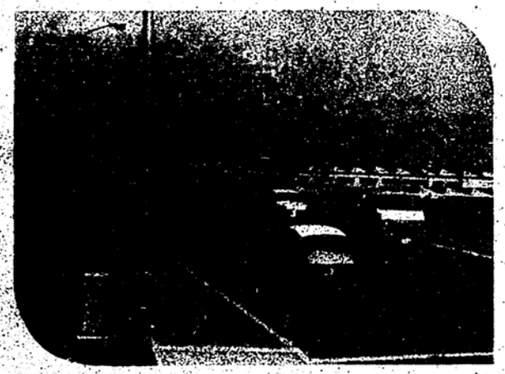
・給水栓を開き、栓の上から布を厚くかぶせて、熱湯をジワジワとかけてください。熱湯は布をつうじて管に伝わり、立上り管の水をとかします。たき火で温めたり、金づちでたたいたり、熱い湯を直接かけたりすると、すぐ管が破れますのでよく注意してください。

◇湯水のとき

・管が破れて、水がふき出して困るときは、応急処置として破れたところを中心に自転車の古チューブ、強い布、ビニールテープなどのどれかをしっかり管に巻きつけその上を麻ヒモなどで巻き、すぐに水道局（二二―四二一一）かもよりの指定工事店にご連絡ください

柳橋は鉄筋コンクリート橋にかけ替え、5月20日から開通しました。

宇品の市営桟橋に、1千トン級の船でもらくに接岸できる浮き桟橋を増設し、4月27日に完成しました。



市内で一番長い仁保橋が8月3日に開通しました。これで大洲街道の交通難が大きく緩和されました。

新己斐橋の市内電車線が9月7日から全面的に開通しました。

広島城の堀にかかっている表御門橋（旧大本営橋）がまもなく鉄筋コンクリート橋でお目見えします。

このほか市内で、現在、国の事業として新住吉橋・黄金橋・己斐橋大芝橋が、県の事業として新神田橋が、市の事業として上柳橋が、それぞれ建設中です。

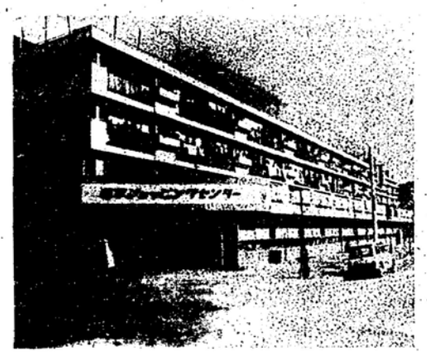
〇万人とともに歩んで

カメラでとらえた市政1年のあれこれ

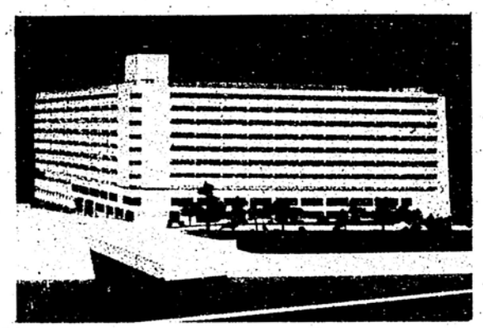
昭三十九年という名の舞台もいよいよその幕をとじようとしています。

この一年の舞台は、"国際劇"、"国内劇"ともに、たいへん見せ場の多い、しかも、ジックリと考えなければならない問題をつぎつぎに提示してくれました。

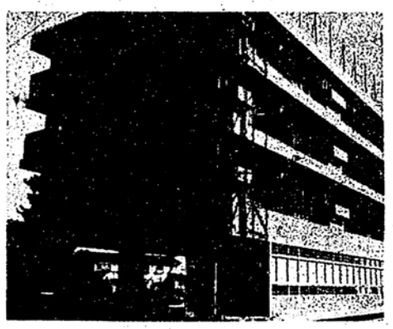
こうした中にあって、わたくしたちの一番身近かな"市政劇"はどのように展開されてきたでしょうか。広島市はこの四月末で人口五十万人を突破しました。——では、いまからカメラでとらえた五十万都市広島の「市政一年のあれこれ」を紹介してみましょう。



広島駅北口前に4階建てアパートの1階に「若草ショッピング・センター」が2月1日から開店しました。



広島市内（基町）に初めて日本住宅公団の高層アパート（9階建て）が建設されることになり、11月28日に着工されました。＝写真は完成模型

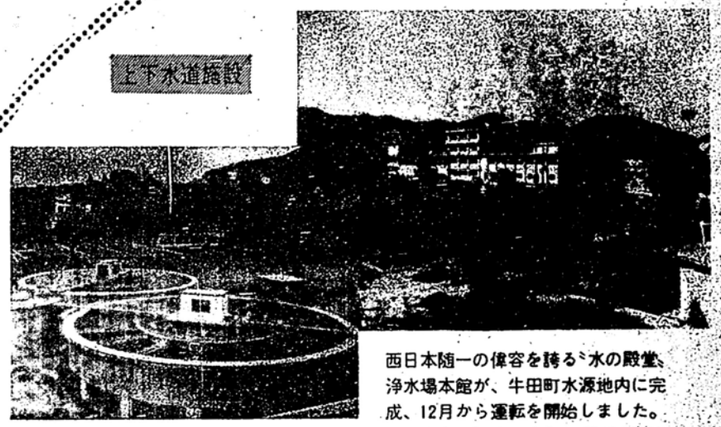


39年度の市営住宅建設戸数は341戸、このうち、163戸の入居者を一般から募集しました。＝写真は己斐町に建設中の4階建てアパート

戸坂町桜が丘（旧くるめ木）に造成中の17万平方メートル(約5万2千坪)に及ぶ住宅団地が完成ま近かになり、近く分譲できる予定です。

いっそう効率的な健康管理を——と6月1日から翠町県病院前に南保健所が開所しました。

伝染病患者を完全に隔離するため舟入病院は近代的な建物に改築し10月1日から開院しました。

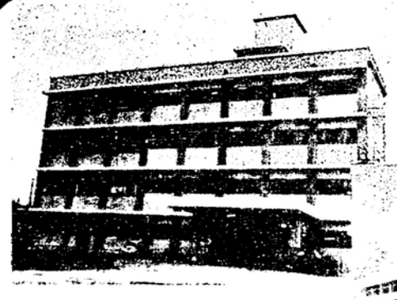


西日本随一の偉容を誇る"水の殿堂"、浄水場本館が、牛田町水源地内に完成、12月から運転を開始しました。＝写真右が浄水場本館、左が強制沈殿池

旭町ポンプ場の一部が完成し、2月7日から運転を開始しました。

鶴見ポンプ場のすべての施設が7月15日に完成しました。＝写真はポンプ室

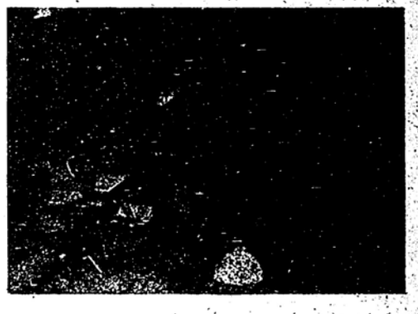
翠町、宇品の二中学校、広瀬、中島、江波、矢賀、宇品、宇品東の六小学校に、六月から七月にかけてプールができました。また、小・中・高校十四校で教室の増築、講堂・屋内体操場の新設がありました。＝写真は宇品東小のプール開き



全日制市立工業高校は4月に開校10月31日に新校舎（1期分）の完成記念式がありました。

仁保町から牛田町浅野山に移転した市立商業高校の新校舎建設二期工事は三月十日に完了しました。

原爆ドーム北に、スマートで明るいレスト・ハウス（休憩所）が九月十日から開所しました。



千田、江波、竹屋の三小学校をモデルにして、学童保育所が四月から九月にかけて開所しました。

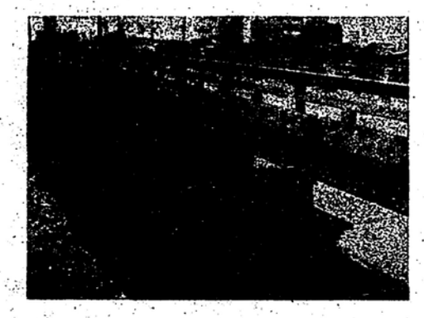
県立体育館北側広場に、青少年のオアシス「若人の森」をつくろう——と、十一月一日に働く若い人たちの手によって記念植樹が行なわれました＝中国新聞社提供

牛田町浅野山にある「山の家」に二階を増築し、十月八日から店開きしました。

九種類、六十六とおりの噴水とカラー・ランプつきのデラックスな噴水が、十一月十六日から原爆資料館前にお目見えし、みんなの目を楽しませています。

相談部門に特色を持った「青少年指導センター」が、十一月四日から千田庁舎の中で発足しました。

九月十日から十月十日までを「都市美化月間」と定め、市民のみなさんのご協力を得て町をきれいにする運動を展開しました。＝写真は十三年間、毎週日曜日の朝、「榎町公園」を清掃している「榎町・西大工町こども会」のよい子たち



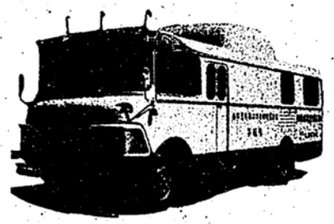
ゴミのもっとも多い猿猴川で、九月から、清掃船がネットを使ってゴミをまとめて収集しています。

都市美化運動に積極的に協力していただいた5団体、10人のかたがたに対して、浜井市長から感謝状と記念品を贈りました。

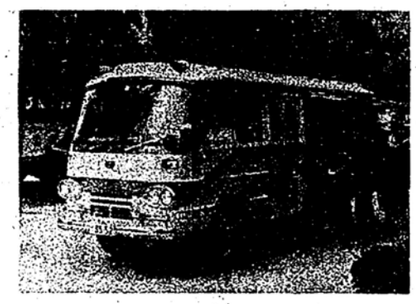
"町を花いっぱいに"——と、11月14日、白神社交差点の緑地帯に「スポンサー花壇」ができあがりました。また、愛の道路などには150個のフラワー・ポットを置きました。

車

道路、公園、緑地帯などの不法占用を監視するため、八月二十四日からパトロール・カーが活動を始めました。



原爆被爆者の精密検診を行なうためのレントゲン車「平和号」が、十月五日から動き始めました。



市民のみなさんによい本を——と"動く図書館"「ともはと」が十一月五日からスタートしました。

六月十三日から原爆ドーム北側に「相生橋駐車場」が、また、十一月六日から東新天地広場に「東新天地駐車場」が、それぞれ店開きしました。＝写真は東新天地駐車場

その他

四月一日に、待望の民衆駅（地上六階、地下一階）の建設工事が始められました。＝写真は鉄骨の組立て工事

原爆孤児、被爆婦人救済の功績をたたえて、3月3日、ノーマン・カズンズ氏に特別名誉市民の称号を贈りました。

恵まれないおとしよりの日常生活の手助けになるため、1月10日から老人家庭奉仕員が仕事を始めました。

三月六日、初めての国際観光船「バーゲンス・フィヨールド号」（一万八千七百トン）が、ニューヨークから広島港一万トン・バースに寄港しました。

屋外広告には必ず許可を

街路樹、橋などは使用できない

屋外広告物については、これまであまり取締まりが行なわれないまま、ほとんど野放しに近い状態でしたが、このたび、「広島県屋外広告物条例」が改正され、すでに八月一日から強い取締まりが行なわれています。

屋外広告物を掲示したいときは、つぎにより県か市役所の許可を受けてください。

▽許可できる基準△

広告物の掲示には、場所位置、面積、高さ箇数などについて、一定の基準が定められており、この基準に合わないと掲示することができません。

▽許可できる期間△

広告物が掲示できる期間は一年以上になっています。ただし、立て看板、幕広告、ハリ紙は一か月以内です。

この許可期間が満了したあとも、なお掲示したいときは、新たに許可を受けなければなりません。

▽許可申請書の提出△

広告物を掲示する場所によって申請書の提出先が違います。

国道・県道を使用するときは、県土木建築事務所（市内基町一番地　電話二一―二六七）へ、市道、私道、そのほかビルの屋上に設けるときなどは、市役所土木管理課（電話四一―一一一一庁内六一六）へそれぞれ提出してください。申請書はどちらにでもあります。

▽申請手数料△

申請書には手数料として定められた金額の証紙をはることになっています。

なお、屋外広告物が掲示できない場所と掲示できない物はつぎのとおりです。

▽掲示できない場所△

①公園、緑地帯②官公署、学校、研究所、図書館、公会堂、記念館体育館、気象台、変電所、公衆便所などの公共施設の敷地③古墳、墓地、火葬場、葬祭場④社寺、仏堂、教会のある境域⑤広島城跡、縮景園、頼山陽居宅、不動院、比治山貝塚の地域

▽すべての広告物が掲示できないもの△

①街路樹②郵便ポスト、公衆電話所、送電塔、橋、高架の道路、鉄道、分離帯（ロータリイ―）③石垣、よう壁などで公共施設のもの④像、記念碑⑤信号機、警報機、道路標識、歩道サクなど

▽ハリ紙、ハリ札、たて看板は掲示できないが、そのほかの広告物は掲示できるもの△

①電柱、街灯柱など②アーチ、アーケードの支柱など

広報板

お知らせ

□□□□郵便貯金への加入のおすすめ

郵便貯金は十月十五日に二兆円の大台を突破しました。

この郵便貯金は、住宅や道路の建設、厚生、文教施設の充実、地域開発、災害復旧などのために融資され、〝住みよい郷土〟をつくるうえに大きな役割を果たしています。

郵政省では、こんごさらに郵便貯金を増強するため、十一月一日から同月三十日まで「二兆円突破記念住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」を行ない、引続き、明年一月三十一日まで「年末年始郵便貯金増強運動」を展開していますからご協力ください。

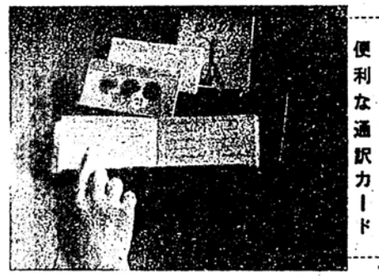
□□□□英会話のハンドブックがご入用のかたは申込みを

市観光協会では、外人観光客に不なれな土地による不便さを解消し、よい印象で快適な旅行をしてもらうため、英会話のハンドブック「通訳カード」をつくりました。

これは、表紙が水色、ビニールカバーつきの手軽なもので、旅館食堂、タクシー、売店の関係者が会話できる必要な英語と日本語を配しています。

一部五十円でどなたにでもおわけします。同時に、日本文の観光用パンフレットと英文観光案内図をおそえします。

希望者は市観光協会（原爆ドーム北レスト・ハウス内　電話二一―六七三八）へ申し込んでください。



できあがった便利な通訳カード

□□□□償却資産の申告は必ず一月三十一日までに

営業用の償却資産をお持ちの人は、つぎにより申告してください。

◇償却資産とは

①構造物（エントツ、煙道などの土木的設備）②機械や装置③船舶④車や運搬具（軽自動車税・自動車税の対象になるものをのぞく）⑤工具や器具備品（金庫、タイプライター、ルームクーラ、ロッカー、陳列ケースなどの備品や器具類）

◇申告をしなければならない人

昭和四十年一月一日現在、市内に営業用の償却資産を持っている人。

◇申告期限

一月三十一日（なるべく一月二十日までに申告してください）

◇申告書の提出先

市役所資産税第二課

なお、申告用紙は近くお手元におくばりしますが、新たに償却資産を持たれ、納税義務者になられた人や、十二月中に申告用紙を受けとられない人は、市役所資産税第二課（電話四一―一一一一庁内二六八）へご連絡ください。

□□□□裁判費用の用意ができない人は「法律扶助協会」のご利用を

「土地や家屋のあけ渡し」、「貸金の取立て」、「離婚慰しゃ料の請求」など、生活上のいろんな紛争が自分の力では、どうしても解決できないことがあります。

こんなときは裁判によって利益を守る以外に方法がありませんが、そうなると、弁護士の手数料や訴訟費の用意をしなければなりません。これらの費用を負担できない人たちのために、裁判費用などを立て替えて紛争を処理する「法律扶助協会」が設けられています。

自分で弁護士を依頼する資力を持っていない人や多少の資産はあるが、訴訟のための出費により生活がおびやかされるおそれのある人などは、広島法務局人権擁護部（市内基町一番地　電話四一―五二〇一）へご相談ください。

どんなことでも一度に聞けます

12月18日　「第8回1日総合相談室」

とき／12月18日（金）
午前10時から午後4時まで
ところ／中電・電気センター（市内小町
電車・バス白神社前下車）
相談を受ける機関／市役所　県庁　行政監察局　法務局　国税局　労働基準局　専売局　家庭裁判所　児童相談所　精神薄弱者身体障害者更生相談所　教育研究所

国・県・市の行政に対する苦情や要望、家・土地やお金の貸し借りの問題、こどもの教育についての相談、税金の相談など、あらゆる相談に応じています。いろんなことでお困りの人は、どうぞお気軽におこしください。

写真は相談風景